

OKAMOTO INDUSTRIES, INC.

第116期 事業活動のご報告

| 2011.4.1~2012.3.31 |



健康的で 快適な人間生活に寄与する 商品作りを目指して

代表取締役社長
岡本良幸



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第116期(2011年4月1日から2012年3月31日まで)の事業活動のご報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、期前半は東日本大震災の影響を受け、企業の生産活動が落ち込んだものの復旧への着実な前進が見られました。期後半に入り急激な円高による輸出の減速、それに加えてタイの洪水被害の影響、また中東情勢の不安定要因により原油価格も高騰し、再び停滞局面を迎えました。

こうした厳しい経営環境のもと当社グループは、昨年発生した震災により被災した事業所の復旧に全力を注ぎ、早期の生産活動の再開や代替生産等を通じて安定供給を実施致しました。更に災害発生時の製品の安定供給を目的とした国内事業所の再構築、海外

生産拠点の拡大及び強化を図ってまいりました。

その結果、連結売上高は687億52百万円(前年同期比2.6%増)、経常利益は30億9百万円(前年同期比7.2%増)となり、当期純利益は15億26百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

利益の配分につきましては、株主各位への利益還元としての継続的かつ安定的な配当を基本方針としており、当期の配当金につきましては、中間配当金と合わせて年間配当金1株につき7円50銭とさせていただきます。

当社グループは、企業の社会的責任を着実に果たして、株主の皆様から厚い信頼を得られる企業グループへの成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年6月

産業用製品

385億23百万円

56.0%

生活用品

302億29百万円

44.0%



産業用製品

一般用及び産業用フィルムの売上は、工業用が電材不況で販売が減少したものの、一般用等の販売増加で売上微増となりました。建材工業用フィルムは住宅着工件数の回復により販売増、また多層フィルムは食品用での新規取込みにより販売が増加し売上増となりました。農業用フィルムは、需要が好調で、特にポリオレフィンを中心に売上増となりました。壁紙は、期初は震災の影響により販売が低迷しておりましたが、期中から復興・リフォーム需要の増加に伴い売上増となりました。フレキシブルコンテナは、主要需要先である石油化学メーカー向けの需要が減少し売上減となりました。自動車内装材は、今年に入り生産が回復基調になったものの、自動車メーカーが震災の影響やタイの洪水被害によって大幅な減産を余儀なくされたため、受注が落ち込み売上大幅減となりました。また、北米工場につきましては、昨年7月より量産を開始しております。粘着テープは、震災や円高などの影響により一般卸部門は需要が低迷し苦戦したものの、海外競合品に押されていた小売用は販売努力により売上増、建築用・防水用も順調に推移し売上増となりました。工業用テープは、エコポイント終了の影響で電子部品用が減少したものの、スマートフォン関連で新規受注が増加したため売上は前年並みとなりました。食品衛生関連商品は、震災及びタイ洪水の影響で生産が一部止まったため売上減となったものの、売上への影響を最小限にとどめることができました。食品用

吸水・脱水シートであるピチット製品は、震災の影響により三陸地方のユーザーや販売店が被災したため売上減となりました。

生活用品

コンドームの国内販売は、引き続き少子化・晩婚化による市場規模縮小のなかで、新商品の上市や拡販施策により売上微減となりました。なお、一昨年発売した「ゼロゼロツー」は、市場での評価も高く売上は堅調に推移しております。また、コンドームの海外販売は、中国都市部での売上が好調であります。除湿剤は、価格競争の厳しいなか新規取引先の増加により売上増となりました。カイロは、年末からの長く続いた寒波の影響と新規取引先の増加で売上大幅増となりました。入浴剤は、市場価格が下落し、価格競争が激化したことで売上減となりました。手袋は、産業用で受注が増加したものの、タイ洪水の影響で生産が一時停止したことにより、IT関連を中心に販売減となりましたが、全体では売上横ばいとなりました。メディカル製品のうち滅菌器は、販売数量は微減となったものの、高単価の新商品の投入により売上横ばいとなりました。シューズは、中国の生産地での労務費・材料費の高騰等により厳しい環境でありましたが、売上はほぼ計画通りを確保することができました。雨衣・ブーツは、積極的な拡販政策により売場への定番化が進み、また降雪による防寒品の販売増加により売上大幅増となりました。



家庭

- ビニール手袋
- 家庭用小巻ラップ
- 食品用シート
- 薬用入浴剤
- 石けん
- 除湿剤
- 壁紙



オフィス

- クリアフォルダー
- 電子機器用テープ



小売店

- コンドーム
- 粘着テープ
- カイロ
- 除湿剤



アウトドア

- ラバーブーツ
- レインコート
- 車輦内装用表皮材

暮らしを彩るオカモト。

オカモトの製品は様々なシーンで活用され、皆様の暮らしを彩っています。



家庭



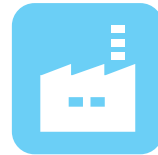
オフィス



病院



小売店



工場・倉庫



アウトドア



農業



病院

- 検査検診用手袋
- 水まくら
- マスク



工場・倉庫

- コンテナバッグ
- 産業用粘着テープ
- セーフティシューズ



農業

- ビニールハウス用フィルム
- 作業用手袋

●具体的な製品はプロダクトガイド(5~9ページ)をご覧ください

多様に変化する市場ニーズに対し、独自の技術と多彩な製造方法により、常に最高の品質と安定供給でお応えします。

プラスチック製品部

「オカモトPVCシリーズ」

汎用プラスチックとして様々な分野で使用されてきた塩ビフィルムは、これまでに大きな功績と役割を果たしてきました。オカモトはこのベーシックな素材にこれからも新しい技術を取り入れ、一歩進んだ品質と機能を加えてご提供させていただきます。



「農業用ポリオレフィンフィルム」

長期展張が可能な塗布型農業用フィルム「スーパーロング」、霧抑制剤が練り込まれている「クリーンソフト ゴリラ」、低価格タイプの塗布型「クリーンソフト コート」、遮光用フィルム「スーパーロング遮光用」など使用目的に応じてご用意しています。



「オカモトPOシリーズ」

成長するプラスチック工学の先端を走るオカモトが、環境対応を追求し開発した新素材のプラスチックフィルムです。オカモトは常に新しい素材を提案し、皆様のお役に立ちたいと考えております。



高意匠性「ハイグロスフィルム」

素材の異なるフィルムをラミネートすることにより生まれた光沢・鮮鋭性・デザイン性に富んだ高意匠性フィルムです。住宅内装材用途として、キッチン・家具等に使用されています。



「オカモトPPシートオフセットシリーズ」

優れたオフセット印刷適性を有し、ノベルティ用を中心に幅広い分野で使用されています。



CPP「アロマーフィルム」

永年培ってきた「プラスチック製膜技術」を基に開発した共押出多層フィルムです。食品・医療分野から工業用・電子材料分野まで、幅広くお客様のご要望にお応えした品質をお届けしております。



ホームページでも当社製品をご覧ください。

<http://www.okamoto-inc.jp/products/>

独自の心地よさと実用性を兼ね備え、車の内装から建築資材まであらゆる産業に展開しています。

車輦資材部

車輦内装表皮

グローバル市場に対応する形で、PVC・TPO・TPUから適切な素材を選定し、且つ独自開発意匠を加えた高付加価値表皮を創造し、上質な空間作りを演出します。



産業用品部

オカモトネオコンテナ

機能や材質など、粉粒体の各種用途に合わせて選べる豊富な品揃え。耐久性に優れているので長期に亘っての使用が可能です。



ホームページのご案内

当社ホームページでは、詳しい製品情報を掲載しております。ぜひご活用ください。

<http://www.okamoto-inc.jp/>



製品から

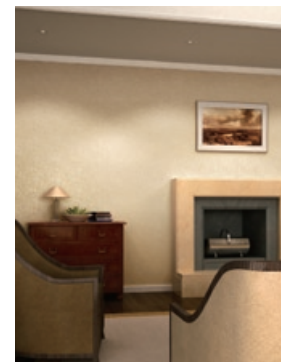
事業内容から

ご利用シーンから

建装部

居住空間を演出する壁紙

多彩な色、多様な柄の壁紙を製造しています。一戸建てからマンション、ホテル、商業施設等、それぞれに合った商品のラインナップがあります。また、塩化ビニル以外に、オレフィン等、環境に配慮した素材の商品もあります。



ホームページでも当社製品をご覧ください。

<http://www.okamoto-inc.jp/products/>

信頼性、高品質が重要な鍵となる生活用品。
たゆみない研究開発と高い技術力で信頼に応えます。

医療生活用品部

世界最高水準のコンドーム
「うすさ均一0.02EX」シリーズ

根元から先端まで均一な薄さで好評の水系ポリウレタン製コンドーム「うすさ均一0.02EX」にピンクカラーが新登場。市場で人気のうす型シリーズを6アイテムで展開し、ラインナップを拡充させました。



ラテックス製のうす型コンドーム
「ゼロゼロスリー」シリーズ

ラテックス製のうす型コンドームの定番となった「ゼロゼロスリー」シリーズ。昨秋発売の「Lサイズ」、3月1日発売の「3色カラー」と、7種類の選べるうす型で幅広いニーズに応えます。



女性を意識した
「ラブドーム®」シリーズ

女性が女性のために開発したコンドーム「ラブドーム」シリーズに、新アイテム登場。装着しやすい大きめLサイズと、「エポカ」でお馴染みの「避妊ゼリー」を採用したガールズガードの2品を追加し、全4アイテムで女性が選べるラインナップを充実させました。



カイロ「快温くん」シリーズ

天然ミネラル鉱石「パーズ」の持つ遠赤外線効果により、温かさがジワッと広範囲に広がります。



水とりぞうさん®
400ml 3個パック
水とりぞうさん®
550ml 3個パック
水とりぞうさん®炭
550ml 3個パック

家中の気になる湿気を強力に除湿。置くだけで湿気を吸って液体がたまるので効果が実感できます。従来品に比べ、容器がコンパクトになった選べる2タイプ(400ml・550ml)。更に、シールを剥がすだけで簡単に液体が捨てられる便利な“液体捨てシール”機能がつけました。



インプレス

関西地区でお馴染みの「インプレスブランド」ホウ酸ダンゴは、置くだけでいなくなる半生タイプのゴキブリ駆除剤です。入浴剤は、有効成分が温浴効果により血行を促進し、湯上がり後のお肌をしっとり保ちます。豊富なラインナップなのでその日の気分でも色と香りが選べます。



ホームページでも当社製品をご覧ください。

<http://www.okamoto-inc.jp/products/>

家庭、オフィス、各種作業や医療現場、
ホームメディカル等、様々なシーンで
便利で快適な暮らしをサポートしています。

粘着製品部

オカモト再生PET布テープ
No.452RC“環境思い®”

グリーン購入法適合品。
PETボトルから再生した繊維をヨコ糸に使用しています(再生PET40%以上)。古紙配合したエコロジー紙管を採用しています。手切れ性に優れ、油性インクで文字が書けます。



クラフトテープ
No.224WC“環境思い®”カラー

環境配慮型クラフトテープ。
ポリエチレンのラミネートをなくしたので、燃焼時のCO₂を削減(当社No.228比)。鮮やかな色合い、カラフルな全10色をご用意しました。古紙配合したエコロジー紙管を採用しています。油性インクで文字が書けます。



オカモト
工業用粘着テープ

厳選された素材と優れた技術により確立された、バリエーション豊かな工業用粘着テープです。電材・車輻分野から建築分野まで、様々な用途に使用されています。



ホームページでも当社製品をご覧ください。

<http://www.okamoto-inc.jp/products/>

手袋・メディカル部

ドクターハンド-N

「ドクターハンドシリーズ」は、低タンパクラテックス製の手術用手袋です。ドクターやスタッフ及び患者へのアレルギーを予防したり、手袋の破損等から起こりうる感染症を防ぐことを目的として開発されました。



ドクターハンドデンタル

「ドクターハンドデンタルシリーズ」は、歯科医療の現場において、治療時の交差感染の防御を目的として開発された、歯科専門の手袋です。優れた作業性で、装着感を重視するドクターの様々なニーズに応えます。



サーモ発泡

オカモトが開発した独自製法(エアフォーム製法、特許出願中)により塩化ビニル製手袋の内面に発泡層を設け、冷たさ、熱さを伝えにくく、更にクッション性により衝撃を和らげる特徴があります。



はめごちサラサラ

指先Wコート うす手(S,M,Lサイズ)

接着剤を使わずに、手袋内側に植毛をしています。接着剤を使わないので、手にニオイが残らず生地がゴワつきません。また、耐久性をアップさせるために指先を二重にしました。



産業用品部

軽量マリンブーツ
「RMU-80346」

比重1.0未満を実現した軽量配合ゴムを使用し、足にやさしい長靴です。ライニング(裏布)には、トリコット/ウレタンフォームを採用することで、履き心地と保温性を高めています。履き口フードには反射テープを装備し、夜間での視認性を考慮しています。



3D立体縫製
防寒防水タイプ
指の動きを考慮した関節デザインを採用することで、従来品より手にフィットし、防水性もある防寒手袋になりました。



透湿レインスーツ
「FINE FIELD NO.500」

透湿素材のポリウレタンを裏面にコーティングし、優れた透湿性を確保します。裏面総メッシュ、袖口アジャスター、肩の再帰反射パイピング・背中の中再帰反射ワッペン、蒸れ防止付きのベンチレーション他、アイテム毎に多機能満載です。雨衣としてだけでなく、ウィンドブレーカーとしても着用できるアウトドアテイストのレインウェアです。



アウトドア等、様々な場面での用途に、足元を中心とした安全性と機能性で信頼に込え続けています。

「食」に関するあらゆるシーンで安心・安全・快適を提供しています。

食品衛生用品部

食品用脱水シート「ピチット®」

ピチット®は、包むだけで魚や肉から余分な水分と生臭みだけをとって、旨み成分はとらない食品用浸透圧脱水シートです。冷凍保存しても風味が損なわれません。自家製の干物づくりも冷蔵庫で簡単にできます。



食品用調湿吸水シート
「レッドキーパー」

レッドキーパーは、生マグロや生肉を包んで冷蔵保存すると、素材の色持ちとみずみずしさをキープします。「ムレない」「乾燥しない」「ドリップの切れがいい」湿度調整機能付き吸水シートです。



ピチット®の効果

- ①魚や肉の余分な水分と生臭みを取り、旨みを濃縮します。
- ②冷凍・解凍時の組織破壊をおさえ、冷凍焼けを防ぎます。
- ③余分な水分がなくなるので、火の通りや調味料のしみ込みも早いです。

ホームページでも当社製品をご覧ください。

<http://www.okamoto-inc.jp/products/>

TOPICS

トピックス

当社グループは様々な事業活動を展開しております。それらの中から、当期に発表した主な商品等をはじめ、様々な取り組みをご紹介します。

9月20日

女性ターゲットの新しい家庭用手袋
「サラサラハンドパール」を発売

パール配合により従来のカラーより更に鮮やかで美しく、「エアフォーム製法」により内面が温かく、クッション性もある家庭用手袋です。



11月30日

世界エイズデーのイベント
「リアルオカモトスクール」を開催

12月1日の世界エイズデーにちなんで、エイズ予防啓発活動への募金、ゲストとオカモトスクール会員を招いて授業形式の「リアルオカモトスクール」を開催しました。



12月2日

オカモト通商株式会社
岡山物流センターを開業

100%子会社オカモト通商株式会社は、大阪以西における物流業務の改善を狙いとして、岡山県奈義町に岡山物流センターを開業しました。



2011年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2012年

1月

2月

3月

10月1日

「PVC光コントロールシリーズ」を発売

身近な「光」を切り口に新しいPVCフィルムを提案します。PVCに光の波長に関わる特殊配合を施した機能性フィルムが、趣きある新しい生活空間づくりをお手伝いするとともに、省エネで環境をより快適に演出します。



3月1日

「ゼロゼロスリー」シリーズ・「うすさ均-0.02EX」シリーズ・「ラブドーム®」シリーズで、新ラインナップコンドームを発売

新機能「ゼロゼロスリー 3色カラー」、「うすさ均-0.02EX ピンク」、女性が開発した女性のためのコンドーム「ラブドーム®L(エル)」、「ラブドーム®ガールズガード」を同時に発売しました。



CSRへの取り組み



「緑のカーテン実施」
夏場の電力削減対策の1環として工場等で実施しております。

各部門における環境への取り組み

■プラスチック製品部

地球環境負荷の軽減、あるいは資源の有効利用の観点から、日本ビニル工業会・塩ビ環境協会等各関連団体との連携により、積極的に環境問題に取り組んでいます。

■車輻資材部

環境規制指令に対し、お得意先様との取り組みにより材料変更等に対応しています。また、新商品開発に際しては、常に環境を意識した設計を盛り込んでいます。

■建築部

建築業界における防火問題に対し、毎月行われる公的試験機関測定と社内測定等で厳しく管理しています。

■医療生活用品部

ISOを通じて、雨衣は脱PVC商品としてポリウレタン製雨衣の拡販、ブーツではゴム長本底への再生ゴム利用の促進、手袋は環境配慮商品である食品衛生法適合商品の拡販を推進しています。

■粘着製品部

省資源化、廃棄ゴミの削減、更に燃焼時における二酸化炭素(CO₂)の発生量の削減を目指し、環境問題に寄与できる製品の開発に取り組んでいます。

■手袋・メディカル部

小箱の包装資材、段ボール資材、包装資材の削減に取り組んでいます。

■産業用品部

ISOを通じて、雨衣は脱PVC商品としてポリウレタン製雨衣の拡販、ブーツではゴム長本底への再生ゴム利用の促進、手袋は環境配慮商品である食品衛生法適合商品の拡販を推進しています。

■食品衛生用品部

業務用のディスポ手袋を、箱包装から袋包装品にシフトする等、ゴミ重量の削減を図っています。

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[2012年 3月31日現在]	[2011年 3月31日現在]
(資産の部)		
1 流動資産	42,556	40,421
固定資産	26,452	27,520
2 有形固定資産	14,877	15,710
無形固定資産	273	383
3 投資その他の資産	11,301	11,426
資産合計	69,008	67,941
(負債の部)		
流動負債	24,988	21,199
固定負債	5,469	8,135
負債合計	30,457	29,335
(純資産の部)		
株主資本	35,704	36,006
資本金	13,047	13,047
資本剰余金	359	422
利益剰余金	23,733	23,961
自己株式	△1,436	△1,424
その他の包括利益累計額	2,846	2,600
純資産合計	38,550	38,606
負債純資産合計	69,008	67,941

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[2011年4月1日~ 2012年3月31日]	[2010年4月1日~ 2011年3月31日]
売上高	68,752	67,037
売上原価	53,282	50,937
売上総利益	15,470	16,100
販売費及び一般管理費	12,917	13,332
営業利益	2,552	2,767
営業外収益	941	851
営業外費用	484	810
6 経常利益	3,009	2,808
7 特別利益	102	57
7 特別損失	411	526
税金等調整前当期純利益	2,699	2,339
法人税、住民税及び事業税	1,048	938
法人税等調整額	124	△81
法人税等合計	1,173	856
少数株主損益調整前当期純利益	1,526	1,482
当期純利益	1,526	1,482

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書(要旨)

当期(2011年4月1日~2012年3月31日)

(単位:百万円)

項目	株主資本					その他の 包括利益 累計額	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
2011年4月1日残高	13,047	422	23,961	△1,424	36,006	2,600	38,606
連結会計年度中の変動額							
当期純利益			1,526		1,526	—	1,526
剰余金の配当			△803		△803	—	△803
自己株式の取得				△1,024	△1,024	—	△1,024
自己株式の処分		△0		0	0	—	0
自己株式の消却		△1,012		1,012	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		950	△950		—	—	—
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	246	246
連結会計年度中の変動額合計	—	△62	△227	△11	△301	246	△55
2012年3月31日残高	13,047	359	23,733	△1,436	35,704	2,846	38,550

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[2011年4月1日~ 2012年3月31日]	[2010年4月1日~ 2011年3月31日]
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,742	4,058
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,988	△2,888
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,976	△2,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49	△42
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△271	△954
現金及び現金同等物の期首残高	9,453	10,408
現金及び現金同等物の期末残高	9,182	9,453

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

1 流動資産

今後の支出に備え、当座資産は一定の水準を維持しております。

2 有形固定資産

静岡、茨城、福島の内3工場と米国工場が主たる資産であり、当期は国内工場の設備投資が主でありました。

3 投資その他の資産

金融機関と取引先の株式が主であり、時価評価で前期より減少しております。

4 負債の部

支払手形及び買掛金は業容に応じて増加しております。

5 純資産の部

自己株式の取得を継続して行っております。資本剰余金、利益剰余金にて自己株式300万株を消却致しました。科目毎の変動は、連結株主資本等変動計算書をご参照ください。

6 経常利益

売上高は東日本大震災、タイの洪水の影響もありましたが、カイロ等の生活用品を中心に2.6%伸長しました。しかし、石油関連の原材料の高騰により経費圧縮も及ばず営業利益は7.8%減少しました。営業外費用では為替差損の計上が前期より減少し、経常利益は前期を上回りました。

7 特別利益及び特別損失

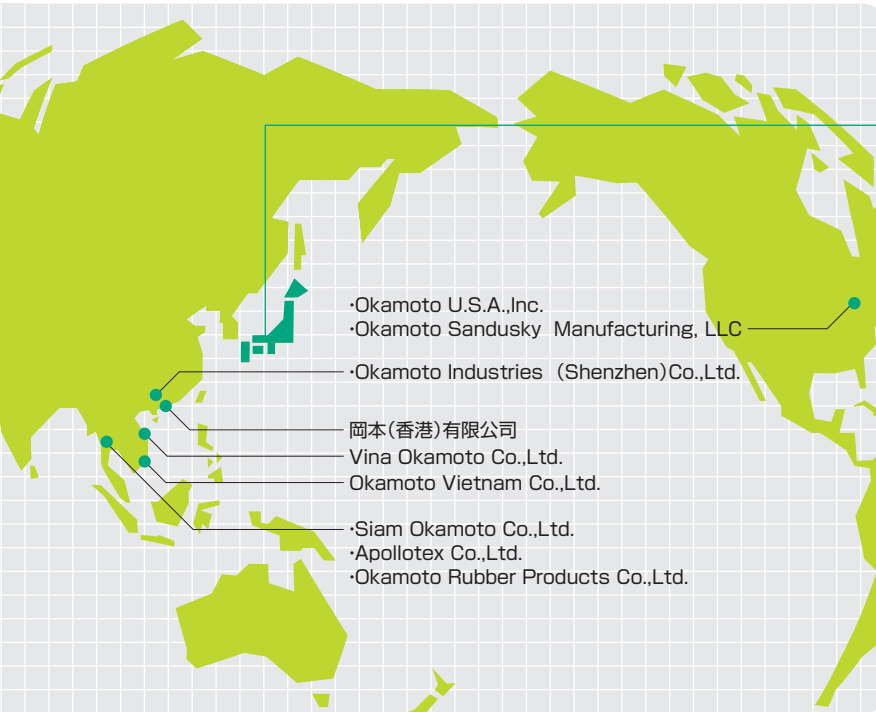
特別利益の受取保険金は、タイの洪水被害に対する保険金の受領により発生しております。特別損失では、投資に対する損失に備えるため投資損失引当金繰入額を計上し、災害による損失は、東日本大震災及びタイの洪水による損失であります。

IR情報のご案内

詳細な財務情報は、
当社ホームページに掲載しております。

<http://www.okamoto-inc.jp/ir/>





製造会社(子会社)

社名	事業内容
イチジク製菓株式会社	医薬品製造販売
世界長ユニオン株式会社	シューズ製品の製造・販売
株式会社岡本ソーイング	スポーツシューズ、革靴の製造
ヒルソン・デック株式会社	滅菌器及び器材の製造・販売
Siam Okamoto Co.,Ltd.	ラテックス手袋の製造
Apollotex Co.,Ltd.	ポリエチレン手袋の製造
Okamoto Rubber Products Co.,Ltd.	コンドームの製造
Okamoto Vietnam Co.,Ltd.	雨衣の製造
Vina Okamoto Co.,Ltd.	ゴム長靴の製造
Okamoto Sandusky Manufacturing, LLC	車輪資材の製造・販売

販売会社(子会社)

社名	事業内容
オカモト化成株式会社	ビニルフィルム、ビニルレザー、及び加工品、テーブルクロス等の販売
オカモト通商株式会社	倉庫業
ホンゴウサービス株式会社	保険代理店
Okamoto U.S.A.,Inc.	プラスチックフィルム、コンドーム、使い捨てカイロ等の販売
岡本(香港)有限公司	シューズ・雨衣・手袋・雑貨等の委託製造・輸出、コンドーム・車輪レザー・工業用テープ・使い捨てカイロ・除湿剤等オカモト製品の販売
Okamoto Industries (Shenzhen)Co.,Ltd.	車輪レザーの委託製造及び中国内販売、靴の委託製造

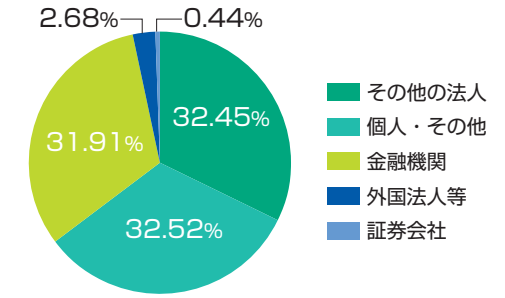
2012年3月31日現在

- ◎発行可能株式総数…………… 400,000,000株
- ◎発行済株式総数…………… 108,996,839株
- ◎株主数…………… 11,120名
- ◎大株主

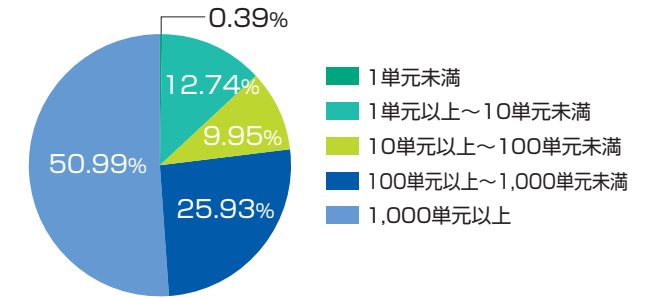
株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	7,426	7.07
丸紅株式会社	7,211	6.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	5,605	5.34
株式会社みずほコーポレート銀行	5,244	5.00
株式会社損害保険ジャパン	4,887	4.66
株式会社みずほ銀行	4,038	3.85
有限会社八幡興産	3,530	3.36
みずほ信託銀行株式会社	2,944	2.80
やよい会	2,354	2.24
平井商事株式会社	2,086	1.99

(注)1.信託銀行の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数
 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 5,605千株
 みずほ信託銀行株式会社 122千株
 2.持株比率は自己株式を除いた発行済株式数に対しての割合です。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主数分布状況(1単元は1,000株です)



会社概要

社名 オカモト株式会社
設立 1934(昭和9)年1月10日
資本金 13,047,630,757円(東証1部上場銘柄)
従業員数 904名 [2012年3月31日現在]
本社 〒113-8710 東京都文京区本郷3丁目27番12号
 電話(03)3817-4111(代表)
大阪支店 〒540-0022 大阪府大阪市中央区糸屋町2丁目4番6号
 電話(06)4793-8500(代表)
名古屋営業所 〒461-0025 愛知県名古屋市東区徳川1丁目901番地
 電話(052)933-1171(代表)
福岡営業所 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野1丁目13番9号
 電話(092)557-2600(代表)

役員
(2012年6月28日現在)

代表取締役会長 岡本 二郎
代表取締役社長 岡本 良幸
専務取締役 岩永 秀也
専務取締役 下村 洋喜
常務取締役 竹内 誠二
常務取締役 田村 俊夫
取締役 増田富美雄
取締役 池田 恵一
取締役 池田 佳司
取締役 築瀬 健一
取締役 佐々木常俊
取締役 齋藤 慎也
取締役 加藤 哲司
取締役 高島 寛
監査役(常勤) 久保田 榮
監査役(常勤) 後藤 守康
監査役 小川 明
監査役 深澤 佳己

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
 定時株主総会 毎年6月下旬

単元株式数 1,000株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。

公告方法 電子公告 (<http://www.okamoto-inc.jp/>)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

○上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の改正により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、2013年の確定申告の添付書類としてご使用ください。なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、2013年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄給(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>
 アクセスコード 5122

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
 (株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



オカモト株式会社

〒113-8710 東京都文京区本郷3丁目27番12号
 電話(03)3817-4111(代表)

<http://www.okamoto-inc.jp/>

